

# ゆずりあい さわやか笑顔で 交通安全

## 夏の交通事故防止運動

7月21日(日)から8月20日(火)までの1か月間、夏の交通事故防止運動が実施されます。

この運動は、夏の海水浴客などでレジャー交通が増加するこの時期に、歩行者なども含めた県民一人ひとりが交通安全に対する意識を高め、交通事故の防止を図ろうとするものです。

特に車を運転する方は、夏休み中の子どもたちが思わぬところから飛び出すこともありしますので、スピードは控えめにして慎重な運転を心がけてください。

### ◎運動の重点目標

- 1 シートベルト着用の徹底
- 2 スピードの出し過ぎと飲酒運転による交通事故の防止
- 3 子どもと高齢者の交通事故の防止
- 4 自転車の交通マナーの向上



本町交差点での推進キャンペーン

車に乗ったら  
必ずシートベルトを

成東警察署管内は特に死亡事故が多く、この事故のほとんどがシートベルトを着用していません。このようなことから、同署では、管内各所でシートベルトの取締りを強化するとともに、交通安全協会の方々の協力で着用の推進を図っています。

車を運転する時は、正しい交通マナーを実践するとともに、必ずシートベルトを着用しましょう。



駅前広場であいさつする 藤総務部長

## 町民みんなで「きれいな町」を

# 県幹部職員が町内一日清掃を視察



町長の案内で地区の清掃活動を視察

ゴミゼロ運動の一環としての「町内一日清掃」が6月2日(日)の早朝から実施され、町内全域で道路脇の草刈りや側溝掃除、空き缶ひろいなどみなさんクリーンなまちづくりに精を出しました。

当日は、県の藤総務部長や山武支庁総務課長など県幹部職員が当町を訪れ、町長の案内で町内各地をまわり、町民のみなさんの活動状況を視察しました。

視察した地域では、環境美化に対する町民のみなさんの意識の高さに感心され、車を降りて一人ひとりについていねいにぎらいの言葉をかけていました。